

最先端プラズマプロセス：未来への挑戦 ー産官学連携による新たなイノベーションー

主催：東北大学流体科学研究所未到達エネルギー研究センター
日時：2018年1月26日（金）-1月27日（土）
場所：東北大学流体科学研究所2号館5階大講義室

1月26日（金）

【講演時間 45分】

13:00-13:45 遠藤和彦（産業技術総合研究所）
「最先端ナノデバイスの現状と今後の展開」

13:45-14:30 寒川誠二（東北大学）
「ナノデバイスにおける原子層プラズマプロセスの挑戦」

<休憩> 14:30-14:50 (20分)

【講演時間 30分】

14:50-15:20 岩下伸也（東京エレクトロン）
「PEALD-TiO₂ 薄膜作製プロセスの開発」

15:20-15:50 北嶋武（防衛大学校）
「表面・ナノ粒子・プラズマ界面相互作用」

15:50-16:20 笠嶋悠司（産業技術総合研究所）
「半導体量産装置用プラズマプロセスモニタリング手法の開発」

16:20-16:50 白谷正治（九州大学）
「プラズマプロセスの新潮流」

<懇親会> 仙台市内 予定

1月27日（土）

【講演時間 45分】

09:30-10:15 野沢俊久（日本ASM）
「半導体製造工程におけるPEALD技術」

【講演時間 30分】

10:15-10:45 加藤俊顕（東北大学）
「Atomic Engineering of Nanocarbon Materials with Nanoscale Plasma Processing（仮）」

<休憩> 10:45-11:00 (15分)

11:00-11:30 布村正太（産業技術総合研究所）
「先端プラズマプロセス下における半導体物性のその場評価」

11:30-12:00 鈴木陽香（名古屋大学）
「大面積かつ高速表面処理のための大気圧プラズマ装置開発」